

## 日本における S&P グローバル・レーティング (2017 年 4 月現在)

### 業務内容:

S&Pグローバル・レーティングは、S&Pグローバル・インク(NYSE:SPGI)の一つの事業部門であり、独立した立場から信用リスク分析とリサーチを提供する世界有数の企業です。26カ国におよそ1,400名の格付けアナリストを擁し、ソブリン、事業会社、金融機関およびストラクチャード・ファイナンス案件等について、およそ120万の信用格付けを公表しています。信用リスク評価に関する歴史は150年以上を誇り、グローバル市場での経験とローカル市場の視点を組み合わせた独自の信用リスク分析を提供しています。S&Pグローバル・レーティングが提供する信用リスクに関する客観的な分析と評価は、世界の債券市場の透明性と流動性を高めることに貢献しています。日本法人であるS&Pグローバル・レーティング・ジャパンは、主に日本企業および企業等が発行する債務に信用格付けを提供することで、日本の資本市場の発展に寄与しています。

### 沿革:

1860年	ヘンリー・バーナム・プアー、米国鉄道業を財務的および事業的観点から包括的に分析した初の投資ガイド「米国における鉄道と運河の歴史」を出版
1906年	ルーサー・ブレイク、スタンダード・スタティステック・ビューローを設立、同社は1914年にスタンダード・スタティステック社に改組
1941年	プアーズ出版とスタンダード・スタティステック社が合併、スタンダード & プアーズが誕生
1961年	日本の発行体に初の格付けを付与
1966年	マグロウヒル・カンパニーズ(現S&Pグローバル・インク)の傘下に入る
1985年	東京にオフィスを開設し、総合的なサービスの提供を開始
1994年	本邦初の公表証券化案件(ABS)に格付け
2005年	日本リスクデータバンク株式会社と共同で日本SME格付けの提供を開始
2006年	本邦最大の事業証券化案件(携帯電話事業案件:1.3兆円)に格付け
2010年	スタンダード & プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社を金融商品取引法の信用格付業者として登録
2012年	日本スタンダード & プアーズ株式会社を金融商品取引法の信用格付業者として登録
2015年	東京オフィス開設30周年を迎える
2016年	マグロウヒル・フィナンシャル・インクがS&Pグローバル・インクへ社名変更したことに伴い、格付け部門の名称であるスタンダード & プアーズ・レーティングズ・サービスズをS&Pグローバル・レーティングに変更
2017年	日本における格付け部門の社名を、S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社、およびS&PグローバルSFジャパン株式会社に変更

### S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社(S&P Global Ratings Japan Inc.)

代表取締役社長:	山本 武成
主要事業:	信用格付け業務、信用格付けに関わる付随業務
登録番号:	金融庁長官(格付)第5号

米国のCredit Rating Agency Reform Act of 2006に従い、S&P Global Ratingsは米国SECによりNRSROとして登録を受けており、S&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社はS&P Global Ratingsの一構成会社です。NRSROとは、Nationally Recognized Statistical Rating Organizationの略で、米国における登録格付機関を意味します。

### S&PグローバルSFジャパン株式会社(S&P Global SF Japan Inc.)

代表取締役:	山本 武成
主要事業:	信用格付け業務、信用格付けに関わる付随業務
登録番号:	金融庁長官(格付)第8号

# S&P Global Ratings

S&PグローバルSFジャパン株式会社は、「全米で認知された統計的格付機関(NRSRO)」ではありません。従って、S&PグローバルSFジャパン株式会社の信用格付は、日本で登録された信用格付業者の信用格付ですが、NRSROの信用格付ではありません。

## 所在地:

---

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-5 丸の内北口ビル 28 階      03-4550-8000(代表)